

事業番号	08 04 36	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水産試験場試験研究費			担当課	部局	農政部
					課・室	園芸畜産課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	S56 ~	

1 事業の概要

目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、河川湖沼漁業においては良好な水産環境の保全技術及び水産資源増殖技術の開発、養殖業においては魅力ある養殖品種の開発及び魚病対策技術開発を目指す。																																																
現状	○県内河川湖沼漁場において、コイのヘルペスウイルス病やアユの冷水病等の魚病が発生し、また、ブラックバスなど外来魚による在来魚の生息環境の悪化がみられる。 ○養殖業において、信州サーモンに次ぐ新たな養殖品種の開発及び信州サーモンの品質向上が求められている。																																																
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		<input checked="" type="checkbox"/> 左記の説明、根拠法令等 持続的養殖生産確保法に基づく特定疾病の確定診断や地域課題解決に向けた試験研究は県で実施する必要があり、県内で対応できる機関は無い。																																														
事業内容	① 成果目標(H24)																																																
	○水産資源の増殖及び養殖業の生産性向上に関する新しい知見を得る。 目標:7件(7つの試験研究項目)																																																
	② 事業内容 (単位:千円)																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H24事業実績</th> <th colspan="2">H24</th> <th>H25</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>増養殖技術の改良・確立</td> <td>直接</td> <td>アユの疾病対策、河川漁場の増殖管理手法開発、コイヘルペスウイルス病対策研究</td> <td>4,501</td> <td>4,501</td> <td>4,497</td> </tr> <tr> <td>市場性の高い品種の開発</td> <td>直接</td> <td>マス類の品種改良、マス類の高品質生産技術開発</td> <td>3,326</td> <td>3,326</td> <td>2,291</td> </tr> <tr> <td>水産環境の保全</td> <td>直接</td> <td>外来魚駆除技術開発、温暖化適応技術開発</td> <td>2,616</td> <td>2,616</td> <td>2,218</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>10,443</td> <td>10,443</td> <td>9,006</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25	(当初)	(決算)	(当初)	増養殖技術の改良・確立	直接	アユの疾病対策、河川漁場の増殖管理手法開発、コイヘルペスウイルス病対策研究	4,501	4,501	4,497	市場性の高い品種の開発	直接	マス類の品種改良、マス類の高品質生産技術開発	3,326	3,326	2,291	水産環境の保全	直接	外来魚駆除技術開発、温暖化適応技術開発	2,616	2,616	2,218															合計	10,443	10,443
項目	実施方法	H24事業実績	H24		H25																																												
			(当初)	(決算)	(当初)																																												
増養殖技術の改良・確立	直接	アユの疾病対策、河川漁場の増殖管理手法開発、コイヘルペスウイルス病対策研究	4,501	4,501	4,497																																												
市場性の高い品種の開発	直接	マス類の品種改良、マス類の高品質生産技術開発	3,326	3,326	2,291																																												
水産環境の保全	直接	外来魚駆除技術開発、温暖化適応技術開発	2,616	2,616	2,218																																												
		合計	10,443	10,443	9,006																																												

事業	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
		前年度繰越			
予算額	当初予算	12,542	12,094	10,443	9,006
	補正予算				
	合計(A)	12,542	12,094	10,443	9,006
	国庫支出金	952	1,060	1,057	1,057
Aの財源	県債				
	その他(財産収入等)	7,562	8,491	7,131	5,714
	一般財源	4,028	2,543	2,255	2,235
決算額(B)	88,865	81,001	10,443		
概算人件費	職員数(人)	8.70	8.50	8.50	8.50
	概算人件費(C)	72,358	70,193	70,193	70,193
概算事業費(B(A)+C)	161,223	151,194	80,636	79,199	

項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
新知見の取得	7件	7件	7件	達成	7件

目標に対する成果の状況	養殖技術の改良・確立や市場性の高い品種の開発等について計画的に事業を実施し、7つの試験研究項目において本県水産業の発展に寄与する新知見を得ることができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	県内水産業を持続的に発展させるために、河川湖沼漁業及び養殖業に関する技術開発に必要な新たな知見の取得を推進する。